

2017年 活動予定

4月	◆PIARAS設立5周年 4月5日
5月	◆母の日ベアワークショップ 目黒 5月7日
6月	◆第5回 PIARAS総会 6月3日
7月	◆第25回手漉き和紙学習会 【楮の芽かき体験(予定)】日程未定
8月	◆世田谷代田ものこと祭り 8月27日
9月	◆第5回手漉き和紙の里を訪ねる旅 (第26回手漉き和紙学習)【東北編】日程未定 ◆目黒さんまつり ワークショップ 9月17日
10月	
11月	第27回手漉き和紙学習会 【強制紙の作り方(予定)】日程未定
12月	
1月	
2月	第28回手漉き和紙学習会 フィールドワーク 【樹木からの言葉を和紙に書く(書道)】日程未定
3月	◆東京都下水道局三河島水再生センター 【桜観賞会】日程未定

花紙絵教室
-手漉き和紙で作る花-

体験レッスンを随時行っています。

小津和紙文化教室(東京)
第四水曜日10:00~12:00
花紙絵特別講師:木南有美子
目黒学園カルチャー教室(東京)
第一水曜日13:00~15:00
花紙絵特別認定講師:オニール陽子



お問い合わせ
info@piaras.org

PIARAS公式webが
リニューアルされました。
<http://www.piaras.org/>

新入会をお待ちしています。

入会案内
<http://www.piaras.org/joinus.html>

News Letter 2017 Vol.5

特定非営利活動法人 PIARAS
- 手漉き和紙を普及する会 -

Workshop / イベント

◆2016年8月6日~7日

郵政博物館“復興支援プログラム”
「ペタペタ和紙ベア」教室”

東京 スカイツリータウンソラマチにある郵政博物館【可愛いテディベア展】会場で、手漉き和紙普及アイテム PIARASベアのワークショップを行いました。博物館にいらしたお客様だけでなく、お子様の夏休み宿題対策としてこのワークショップを目的に来て下さった方も。沢山のPIARASベアが誕生しました。



◆2016年8月21日

【世田谷代田
ものことまつり】
ベアワークショップ

人通りの少なくなった商店街を、みんなのありがとうの心で繋いで盛り上げようというものを。今回で三年目の参加です。人と人を和紙で繋げる「和紙っていいよね。」というだけでなく、もっとみんなの心の中に入っていく方法はないだろうか考える良い場となっています。



◆2017年3月26日~27日
手漉き和紙ものづくり教室

5年間毎年させて頂いている東京都下水道局三河島水再生センター【桜観賞会】
今年は、奈良県吉野町にある「あかり工房 吉野」様から、商品を作る過程で残るひのきのチップをご提供いただき、このチップに手漉き和紙を貼るなどしてデコレーションしました。



Workshop / イベント

◆ 2017年1月11日 和紙花教室

小中一貫教育を実施している東京都品川区公立小学校を会場とし、区内小学校の図工教諭を対象とした和紙花教室を実施。

実技講習だけでなく、写真を利用した和紙講習も行いました。美術専門の先生方ということで、制作時間も早く、さらに芸術性も高い素晴らしい作品群。先生方がそれぞれの小学校に手漉き和紙という素材を持ち帰り、子供たちに和紙を授業に取り入れて下さることを願います。



◆ 2016年4月3日 花紙絵教室

東京の桜の名所、目黒川の桜祭り会場で、目黒学園カルチャーセンターで開講している【花紙絵】教室のPR

講師、オニール陽子の英語も交えた手漉き和紙のワークショップは、外国人参加者も楽しむことが出来ました。2016ミス・ワールドJAPAN 準ミスワールドの山下ひまわりさんがご参加。



◆ 2016年9月18日 花紙絵教室

目黒の【さんま祭り】

目黒学園カルチャーセンターカルチャーブースで、手漉き和紙ワークショップを行ってまいりました。3時間に85名の方が参加。PIARASブースは、常に空席がなく大好評。楮の軸に、手漉き和紙を糊で貼り、こよりの紐を穴に通して、オリジナルチャームの出来上がりです。



手漉き和紙の原料“こうぞ”

◆ 2016年7月1日～2日

草月流生け花 創流90周年記念の活動として、レッツトライデモンストレーション5様が楮の軸を使って空間造形にチャレンジして下さいました。会場では、和紙や楮についての説明が置かれ、多くの方にその存在を伝えて下さいました。



◆ 2017年2月15日～3月14日

三越伊勢丹ホールディングス【花花祭】日本橋三越（2月15日～3月14日）では、本館と新館路面ウィンドウ6面・ライオン口・銀座線口に、草月流講師によるディスプレイ。この材料に手漉き和紙の原料となる楮の芯と和紙が選ばれ、楮のイメージを一新した華やかなディスプレイが並びました。花花祭の装飾を担当された草月流様のご依頼により、PIARASが和紙関係の協力をさせて頂きました。

奈良県吉野福西和紙本舗・京都丹後和紙・東京あきる野ふるさと工場の楮と手漉き和紙を使用。地元の情報誌など、これまでなかった取り組みに対し多くのメディアが取り上げて下さいました。



学習会

■ 第21回手漉き和紙学習会 【和紙のお買い物ワークショップ】

2016年7月9日

会場：小津和紙

講師：大柳久栄先生

和紙研究の第一人者でもある大柳久栄先生をお迎えし、第一部は和紙の歴史、第二部は小津和紙の売り場をお借りしてお買い物の実践、第三部は実生活で応用できる和紙の使い道の提案を頂きました。和紙をもっと身近に感じていただけるように、そんな思いのこもった学習会でした。



■ 第23回手漉き和紙学習会 【手漉き和紙で写経】

2016年11月13日

会場：東京ウィメンズプラザ

講師：秋元了典（あきもと りょうでん）先生

浅草寺で僧侶として勤務されていた、画僧秋元了典氏を講師にお迎えして行った学習会。奈良 當麻寺の中将姫や、海竜王寺の光明皇后などを例に挙げて、現在流行の兆しのある写ガールの原点についてのお話、般若心経の読み方や、写経の作法、江戸三十三観音めぐりなど、沢山の情報を頂きました。参加者の中には、次回も是非との声もあり、和紙と写経とのコラボが有意義だった様子が伺われました。



■ 第4回 和紙の里を訪ねる旅 ＜石州勝地半紙（島根県）佐々木さん訪問＞ （第22回手漉き和紙学習会）PIARAS会員対象

2016年9月30日（金）

～10月1日（土）

1日目：出雲大社、稲佐の浜（いなさのはま）、須佐神社、豊街道、有福温泉街、石見神楽鑑賞

2日目：石州勝地半紙見学と学習、世界遺産 岩見銀山散策

今回は神道に詳しい参加者が多く、土地柄、季節柄、神様を周る大満足なコースとなりました。



■ 第24回手漉き和紙学習会 【お料理に手漉き和紙】

2017年3月11日

会場：渋谷区文化総合センター大和田

講師：児玉 友紀子先生（料理研究家）

料理を和紙で“包む”という一般的な方法に、香りづけや乾燥・保存に利用する新しいアプローチの提案をして頂きました。使用した和紙は、伊勢和紙の三桎和紙。あきる野市の軍道の楮紙。どちらも、化学薬品を極力使わない安全な和紙を選びました。工業製品では作れない、手漉き和紙だからこそ対応できるカスタムメイド。参加者は全員女性ということで、わいわい楽しく過ごした2時間半でした。



ご挨拶

平素、皆様には、PIARASの活動を応援頂きありがとうございます。2014年秋、手漉き和紙がユネスコ無形文化遺産に認定されたことが契機となり、和紙業界は躍動的に変化しているように見受けられます。2020年の東京オリンピックは日本の伝統文化をPR出来る最良の機会です。この影響で需要が高まり供給が追いつかない産地がある反面、ユネスコ認定以前より仕事が減り、作業場を閉じる産地があるのも現実です。

原料となる国内楮の栽培についての課題も含め、それぞれの土地に、それぞれの和紙。文化、人、歴史、風土と共に和紙が育まれ、いきいきと次世代まで残り続ける社会を目指しPIARASは活動します。今後も応援をよろしくお願いいたします。

木南有美子

特定非営利活動法人PIARAS 一手漉き和紙を普及する会

PIARASの社会活動

◆ 2016年6月～10月

6月から始まった公立小中学校工芸部の部活動に、PIARASオニール講師が制作指導を行っています。手漉き和紙の感触や風合いを子供たちに伝える授業は、美術の担当教員を始め、子供たちにもとても好評のようです。自由な発想で、手元にあるものを利用して作る。想像力を養う授業は私たち大人にとっても貴重な体験です。



◆ 2016年9月28日

SPUTNIK INTERNATIONAL学生部様の学習会で、手漉き和紙についてお話しさせていただきました。ミス・ワールドジャパンの皆さんもご参加。ミス・ワールドジャパン様は、手漉き和紙の普及について、PIARASと一緒に取り組んで下さっています。2016年度日本代表の吉川プリアンカさんは手漉き和紙にとっても興味を持って下さり、米国ワシントンDCで行われた世界大会のタレント審査で、手漉き和紙の桜の花を持ちダンスを披露されました。



PIARASの社会活動

◆ 2016年7月5日

沢山のベアを連れて、宮城県亶理郡山元町【夢ふうせん】にお邪魔してきました。この亶理郡は、2011年の震災で津波に巻き込まれた地域です。今回参加した子供たちは、震災後に生まれています。母子でモノづくりの時間を楽しく過ごして頂きました。



◆ 2016年12月

PIARASの活動目標の一つ
日本にとどまらず、海外にも手漉き和紙を知って頂く活動を行うこと。
今回は、ミスワールド世界大会が行われているアメリカ ワシントンDCで、日本代表の吉川さんがインド代表のミスに手漉き和紙ブーケ「SAKURA」をご紹介下さいました。



◆ 2016年10月26日

中央区民カレッジ 連携講座「小津和紙」環境に優しい和紙、第三回「人・環境・文化から眺める日本の和紙めぐり」
第一部：手漉き和紙を普及する会PIARASの活動について
第二部：手漉き和紙を使ったアロマリーディングスティックづくり
4年間の活動をひとつひとつ写真と活字にまとめて整理した講演資料は、今後のPIARASの和紙普及活動に大いに役立つものとなりそうです。

